

# 平成27年度 総務部 方針書

総務部長 高橋 実

## 1. 部の使命（役割）

総務部は、市組織全体の管理部門として、全組織・全職員がその持てる能力を十分発揮し、市民満足度の高い行政サービスを最大限に提供できるよう「全庁後方支援」を行う。

## 2. 平成27年度における課題（前年度の振り返りから）

合併10周年を迎え、組織再編後の業務活動が適時適切に行われているか（行うことができるか）、通常業務時はもとより危機管理時を含む体制全般について、不断の現場検証を行う。

## 3. 平成27年度の『スローガン』

**市組織の「縁の下の力持ち」としてチーム力を発揮しよう！**

## 4. 年度目標となる方針（目標）

行政管理部門としてのアプローチから「各部の方針」が100%達成されるように可能な限りバックアップする。

## 5. 重点取組項目

(1)	項目	組織再編後の現場検証
	取組内容	各部局のヒアリングや訪問、訓練等を通じて組織再編後の体制検証を行う。
(2)	項目	新たな情報戦略の構築と展開
	取組内容	「地方創生時代」にふさわしい情報発信に積極的に取り組む。
(3)	項目	業務内容の再点検と改善
	取組内容	所管業務について、環境変化への適応可否や陳腐化等の点検をすすめ、「今よりもっと」を追求する。

## 6. 方針に対する年度上期（4月～9月）の取組みの状況 【現状】

- ・「組織再編後の現場検証」としては、各部・地域局のヒアリング（防災面については防災訓練）等を適宜行い、課題の有無について確認を行っている。
- ・「新たな情報戦略の構築と展開」については広報リニューアルを進めているほか、市からの情報発信のあり方そのものについて関係者による検討を行っている。
- ・「業務内容の再点検と改善」については、主として入札契約制度の見直し、人事評価制度の拡大などに取り組んだ。

## 7. 年度下期（10月～3月）に向けた課題と取組みの方針【ギャップと対策】

- ・次年度に向けて取組みの成果を的確に反映させるため、引き続き内容の検討をすすめる。

## 8. 総括 取組みの結果と成果、次年度に向けた課題【結果と成果】

- ・「組織再編後の現場検証」は概ね終了した。特に防災体制の整備については着実に進展している。一方、職員定数適正化計画を推進する上では、組織再編後の体制を今後も維持し続けることは非常に困難であり、主として本庁と地域局間での市民サービスの提供の在り方を根本的に見直す必要が生じている。また「新たな情報戦略の構築と展開」については、次年度において仮称「よこて情報センター」を委託設置し、行政のみならず民間とも連携した効果的な情報戦略を図る体制の構築が可能となった。さらに「業務内容の再点検と改善」については、次年度からの電子入札の導入や公文書館整備に向けての準備が本格的に始まる見通しだが、人事評価制度など引き続き制度や手法の検証を重ね、より良いものとするための課題解決を必要とする項目も残されている。